

会派市民 | 桜井 忠・谷川 芳一



桜井 忠 議員



谷川芳一 議員

■ 一般質問

1. 保育行政

(1)認可外保育施設利用者の無料化について

2. 教育行政

(1)明德小学校の閉校後の活用について

3. IR (カジノ) 誘致について

4. 監査報告

(1)定期監査の意見について

・ 監査から不適切な使用がたくさん指摘されている。何年も改善されないのはどういうことか。

(2)指摘がある財政援助団体の意見について

・ 決算書も提出されていない団体がある。

5. 市長公約について

・ 評価が甘すぎるのでは、市長はどう考えるのか。

・ ダブルポートの概念が違う、個別な政策ではなく有機的相乗効果を生むもののはずでなかったのか。

・ IRは良質の雇用と云っていたが、建設場所からいって千歳に住む者が多くなるのでは。
・ リスク分散投資の誘導が100%になっているが、進出に結びつかなければ50%がいいところではないか。

・ 公約は専門的な表現が多いが市職員が関わっている疑念がある。

6. 協働のまちづくり

(1)町内会との協働について

・ 会議が平日の昼開催を改めては、郵便物が多すぎる、重要なものは重要な判を押してはどうか。

・ 学校が名簿をくれないので子供の把握ができず保険も入れない状況をどう思うか。

・ パークゴルフ場の管理、市担当事者の態度が上から目線、改善すべきと思うが。

7. 姉妹都市及び友好都市交流について

8. 成人年齢の引き下げについて

■ 総務委員会

1. 苫小牧駒澤大学の今後のあり方と市の支援について

陽 春 | 金澤 俊・宇多 春美

金澤 俊 議員



今回、一般質問では中小企業の抱える問題としては最近よく相談を受ける「人手不足」を如何に解消するかという視点から、外国人労働者の採用について市内企業の理解を浸透させるべく議論をさせていただきました。

また、雇用を守る意味において、「事業承継」についての市内企業の理解もより浸透させることが必要であるとの認識から、「M&A」などの事業承継の具体的な手法の周知を市内企業に対して積極的に行っていくことを求めました。

まちの経済活性化の大きな力になる中、直近の「人手不足」と国も集中的に力を入れることとなった「事業承継」については、今後もスピード感を持って取り組んでいきたいと思っています。

道路整備について議論

建設委員会では、市民要望が多く寄せられる、道路の修繕のあり方について議論しました。

宇多 春美 議員



こども・子育て世代が街なかに集える居場所づくりは、事業者や団体、個人との連携を深め、事業内容・実施場所・組織作りなどの検討を重ね、31年度の実現を目指して進めていきます。

苫小牧市手話言語条例制定後一年が過ぎたが、さらに手話が言語であることの市民周知、手話奉仕員養成講習会の拡充、関係団体と連携することを質しました。

ふくしのまちづくりは、社会福祉協議会と連携し地域づくりを進めること、また、町内会の加入率が減り役員の成り手・会費や予算減などの課題がある中、地域力が活性化しよう新たな財政支援を求めました。

児童虐待防止は、市に児相誘致

や分室設置を求めることに対し道主催の連携会議が行われ、児童相談に係る体制面も強化している。市民・行政が一丸となり児童虐待防止に向かうため「児童虐待防止条例」を検討すべきと質しました。